

酒田市青少協～2年間、ありがとうございました

今年度も4月の総会から始まった青少協の活動ですが、その他にも子どもまつりやモルック研修会、隔月の定例会や県大会などでの研修など、みなさまにはたくさんの活動にご参加いただきました。特に今年度は、「ふれあい酒田青少年」にもありますように、各地域の青少年育成活動で活躍されているみなさんを知ることができ、とてもありがたく思いました。昨今、地域における子どもたちの姿が見られなくなってきている中で、子どもたちの育成活動に力を入れていただいている地域がたくさんあることに気づかされた1年でした。



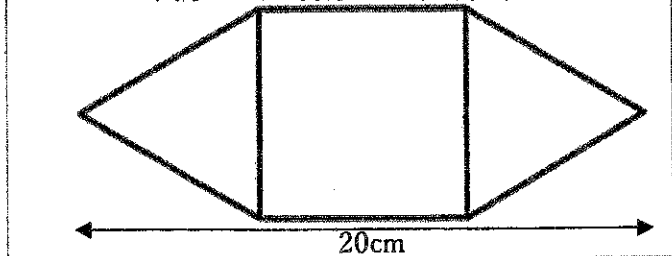
さて、酒田市青少年育成推進員のみなさまには、令和6年度から令和7年度の2年間にわたり推進員としてご協力、ご活躍いただきました。令和8年度からも引き続き引き受けていただけるみなさま、これからの2年間、よろしくお願いいたします。また、今回でご勇退される推進員さまにおかれましては、長い間のご尽力に深く感謝いたします。

そして、もう1年任期は残っていますが、街頭指導でお世話になりました民生委員、更生保護女性会、保護司会、警友会、少年補導員のみなさま、お忙しい中ご協力いただきほんとうにありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。

カンガエル算数 (小学校算数レベルで解いてください)

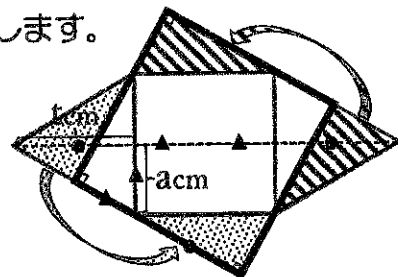
先月のお題

正三角形2つと正方形1つの面積の和は？



【解答例】

もし中学レベルで√が使えるならそう難しくありません。正方形の一辺の長さを x cm とでもして計算すれば答えは出ます。(解法は省略しますが)
(答え) 100 cm² となりますが、あくまで小学校レベルで！



まず、正三角形を半分に切り、図の矢印の方へ反転しながら移動させる。すると、ちょっと斜めになった正方形(太線)ができる。

真ん中の正方形の一辺の半分を a cm(▲)とすると、図のように、正三角形を半分にできた直角三角形の短い辺の長さも a cm(▲)となる。

正三角形の高さの部分を t cm(●)とすると、次の式が成り立つ。

$$a\text{cm}(\blacktriangle) + t\text{cm}(\bullet) + a\text{cm}(\blacktriangle) + t\text{cm}(\bullet) = 20\text{cm}$$

つまり、斜めにできた正方形の一辺の長さは

$$a\text{cm}(\blacktriangle) + t\text{cm}(\bullet) \text{だから } 10\text{cm} \text{ となる。}$$

$$\text{したがって } 10 \times 10 = 100 \quad \text{(答え) } 100 \text{ cm}^2$$



いくせい通信

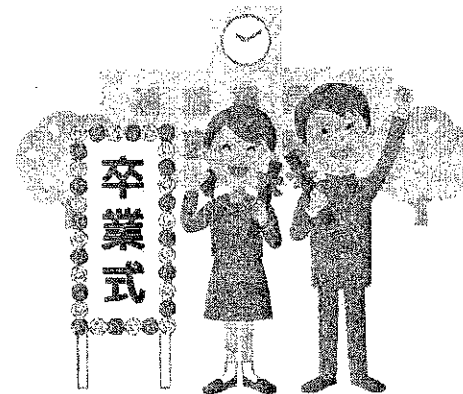
Smile up!

～春休み、子どもたちが心配ですね～

2026.3.6

No.12

酒田市青少年指導センター
酒田中央西町2-59
TEL 0234-24-2901



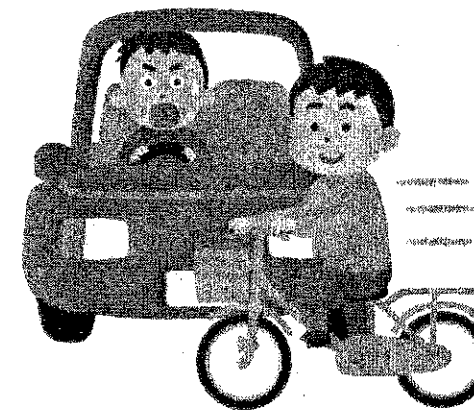
3月は「卒業式」の季節になります。今までなじんだ学校を巣立ち、新しい世界に行くことへの不安やときめき、ワクワク感など…遠い昔のことですが、あたたかな光と空気に包まれた日々だったように思います。

そんな進学・就職・進級を迎え、ちょっと浮足立ってしまっている子どもたちの場合、この“春休み”はいろんな意味で「危険」と隣り合わせです。

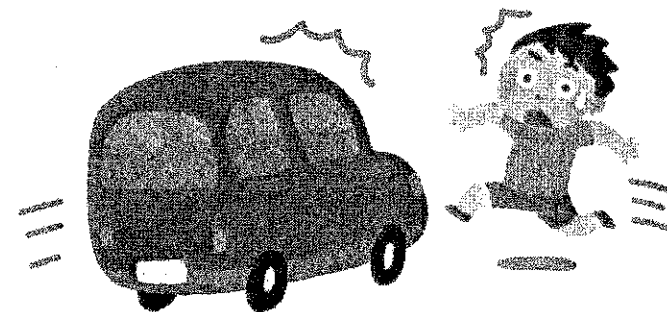
まず、交通事故！そして、気のゆるみからの生徒指導上の事故…例えば「万引き」や「性」に関する事案です。そしてネットがらみの事故なども心配ですね。

自転車の事故と小学1年生

道路の雪も解けて、車道を走る自転車も多くなってきました。大人の方の自転車も、急に斜め横断してみたり、まるで車かバイクのように右折レーンに出てきて曲がって行ったりとけっこう危ないのですが、春先は子どもたちの自転車事故も増えてきます。主に並走、右側通行や安全不確認による事故でしたが、特に中学生はヘルメットを着用しているかどうかでケガの程度が違ってきそうです。小学生は多くの子どもがヘルメットをかぶっていますが、あご紐を締めてなかったり緩んでたりで心配です。



自転車だけでなく、特に新学期のはじめは、新1年生の子どもたちの「飛び出し」等による事故が増えます。登下校では、上級生と一緒に通学路を歩くだけなので事故に遭いにくい部分もありますが、多くは帰宅後友だちの家へ遊びに行く行き帰りの道路上で事故に遭います。3月の末にもなると、真新しいランドセルを背負った小さなお子さんが、おうちの方と通学路上を歩く練習をしていますが、道順を覚えるだけでなく、道路の安全な渡り方、走っている車との距離感、安全確認が必須の交差点などの確認もお願いいたします。実地訓練を重ねてこそ交通事故を防ぐことにつながります。地域の方の声かけ、よろしくお願いいたします。



と、真新しいランドセルを背負った小さなお子さんが、おうちの方と通学路上を歩く練習をしていますが、道順を覚えるだけでなく、道路の安全な渡り方、走っている車との距離感、安全確認が必須の交差点などの確認もお願いいたします。実地訓練を重ねてこそ交通事故を防ぐことにつながります。地域の方の声かけ、よろしくお願いいたします。

